

令和8年度 愛媛県相談支援従事者(現任)研修 カリキュラム・日程表

(別紙)

日目	時間	科目	研修時間	学習の目標
	9:00 ~ 9:15	受付		
1日目	9:15 ~ 9:50	オリエンテーション 研修ガイダンス		
		《 1 》 障害福祉の動向に関する講義		障害者総合支援法等の改正状況や他関連施策の最新の動向、障害児者及びその家族等の地域生活を支援していくに当たって関連する制度等を理解する。
		講義1 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法等の現状	1.5時間	介護保険制度の対象となった障害者に適切な支援を提供するために必要な制度等の知識について理解を深める。
		昼食休憩		
		《 2 》 相談支援の基本姿勢及びケアマネジメントの展開に関する講義		相談支援の基本姿勢を学ぶとともに、個別の相談援助技術と地域援助技術の役割とつながりについて理解する。
		講義2① 本人中心支援と意思決定支援	1時間	本人を中心とした支援における個別の相談支援の基本姿勢を学ぶ。
		講義2② チームアプローチとネットワーク	1時間	基本的視座として本人の生活の場で展開される援助とその拡大について学ぶ。
		講義2③ 地域課題と相談支援の役割	1時間	課題解決に向けた地域づくりや資源開発、政策提言に至る相談支援専門員の役割について学ぶ。
		《 3 》 人材育成の手法に関する講義		相談支援専門員の人材育成方法としての経験から学ぶ省察的思考の重要性について理解し、具体的な実施方法として実践研究及びスーパービジョンの理論と方法について理解する。
		講義3 実践研究及びスーパービジョンによる人材育成の理論と方法	1.5時間	実践研究の具体的な意義と目的として、①実践例を深める、②実践を追体験する、③援助の質を向上させる、④援助の原則を導き出す、⑤実践を評価する、⑥連携の為の援助感や援助方針を形成する、⑦援助者を育てる、⑧組織を育てるについて理解を深める。
	17:00 ~ 17:10	1日目のまとめ		

日目	時間	科目	研修時間	学習の目標
	9:00 ~ 9:15	受付		
2日目		《 4-1 》 相談支援に関する講義及び演習		
		講義・演習① 個別相談支援とケアマネジメント	3時間	本人を中心とした個別の相談支援の実践に必要な相談支援の技術について説明できるようになる。
		昼食休憩		
		講義・演習② 個別相談支援とケアマネジメント(続き)	3時間	自身の個別の相談支援実践について振り返り、維持・向上すべきことに気づく。個別の相談支援の実践例を振り返りね検討することで個別相談支援の能力の向上を図る。
	16:10 ~ 16:25	2日目のまとめ		

日目	時間	科目	研修時間	学習の目標	
	9:00 ~ 9:15	受付			
3日目	《 4-2 》 相談支援に関する講義及び演習				
		講義・演習 ③	相談援助に求められるチームアプローチ(多職種連携)	3時間	他の多様な職種に対する理解・尊重に基づいてチームを組織し、円滑に機能させるための技術の向上を図る。
		昼食休憩			
		講義・演習 ④	相談援助に求められるチームアプローチ(多職種連携) (続き)	3時間	他の多様な職種に対する理解・尊重に基づいてチームを組織し、円滑に機能させるための技術の向上を図る。
	15:55 ~ 16:10	3日目のまとめ			

日目	時間	科目	研修時間	学習の目標	
	9:00 ~ 9:15	受付			
4日目	《 4-3 》 相談支援に関する講義及び演習				
		講義・演習 ⑤	地域をつくる相談支援(コミュニティワーク)の実践	3時間	地域をつくる相談支援の実践に必要な価値、知識、技術について理解を深める。
		昼食休憩			
		講義・演習 ⑥	地域をつくる相談支援(コミュニティワーク)の実践 (続き)	3時間	自身の地域を作る相談支援について振り返り、維持・向上すべきことに気づく。また地域を作る相談支援の実践例を活用し検討することで地域援助の能力を獲得する。
	15:40 ~ 16:10	全体のまとめ・修了式			

※9:00(受付開始)~17:00終了予定です。予定は多少異なる場合があることをご了承ください。